

2022（令和4）年8月



南人権福祉センター だより

人権と福祉のまちづくりをめざすコミュニティーセンター

297号

発行：鳥取市南人権福祉センター / 鳥取市八坂 49-6 （電話 53-0412 FAX 53-5720）

カラーユニバーサルデザインをご存知ですか

色覚（色の感じ方）は、味覚や臭覚と同じように日は人それぞれに違います。

このため、見分けやすくするためにつけられた色づかいが、色弱の人などにとってはかえって見分けにくくなるなど、色による情報を正確に受け取れず困っている人たちがいます。また、一般的な色覚の人の中には疾病などにより他の人と色の見え方が異なるケースもあります。

各々の色の見え方によって伝わる情報が異なってしまったのでは困ります。誰に対してもきちんと正しい情報が伝わるように、色の使い方などにあらかじめ配慮することを「カラーユニバーサルデザイン」といいます。

カラーユニバーサルデザインは、2色以上の色を使うときや写真などの上に文字をのせるときには、できるだけ多くの人が見分けることができる色づかいを行い、その上で、形や塗り分けなどを併用することで、「読めない」、「使いづらい」と言った状態を解消し、できるだけ多くの人に情報が正確に伝わるようあらかじめ配慮する取り組みです。



人権と福祉のまちづくり講座

099

演 題 「コロナ感染症とハンセン病」

講 師 徳永 進さん （野の花診療所 院長）

日 時 令和4年9月10日（土）午後1時30分～午後3時

場 所 南人権福祉センター 2階大会議

